

都民講座

先着順
締切日必着

無料

聞こえを取り戻す未来へ

— 遺伝子治療がひらく

新しい可能性 —



東京都公式アプリ「東京アプリ」
聴講＋アンケートの回答で
[東京ポイント100pt]進呈!

【日時】

2026年10月26日（月）
15:00～16:30

【会場】オンライン開催および

東京都医学総合研究所 2階講堂

・京王線 上北沢駅 徒歩12分

・京王線 八幡山駅 徒歩18分

※お車でのご来所はご遠慮ください。

■順天堂大学医学部 准教授 神谷 和作

生まれつきの難聴の多くは、遺伝子の変化が原因で起こります。これまでは補聴器や人工内耳が主な対策でしたが、近年は原因となる遺伝子そのものを補う「遺伝子治療」の研究が世界中で進んでいます。本講演では、難聴はなぜ起こるのか、遺伝子治療とはどのような治療なのかをわかりやすく解説します。また、私たちが取り組んでいる、生まれつきの難聴を対象とした新しい治療法の研究や、将来の実用化に向けた取り組みについて、最新の成果を交えながらご紹介します。

■東京都医学総合研究所 難聴プロジェクトリーダー 吉川 欣亮

年を重ねると、私たちの体のさまざまな機能は少しずつ衰えていきます。その中でも、聞こえは年齢とともに低下しやすく、多くの方は高い音から聞き取りにくくなります。約65歳頃から聞こえの低下を自覚する方が増え始め、80歳を超えると、およそ7割の方に難聴がみられるとされています。しかし、耳の中で音を感じ取る「有毛細胞」と呼ばれる細胞は、一度傷つくと自然に回復することができません。

私たちは、聴力を回復させる段階にはまだ至っていませんが、加齢性難聴のモデルマウスを用いた研究で、特定の遺伝子の働きを利用することにより、聞こえの衰えを抑えられる可能性を見いだしました。今回の講座では、この研究成果や遺伝子治療への応用を紹介しながら、聞こえを守り、取り戻す未来の可能性についてお話しします。

■申込方法

【対面式(都医学研講堂):100名】※先着順

▶申込フォームの場合

当研究所公式HP、もしくは

右の二次元コードからお申し込みください。

登録後、確認メールが自動送信されます。

確認メールには受付に関する注意事項等が記載されていますので、必ず内容をご確認ください。



▶往復ハガキの場合

「第5回都民講座申込(対面式希望)」と明記の上、「住所」

「氏名(フリガナ)」「年齢」「電話番号」「参加希望人数」

複数名希望の場合は「同伴者氏名(フリガナ)」「同伴者年齢」

を記入の上、〒156-8506 東京都世田谷区上北沢2-1-6

東京都医学総合研究所 普及広報係宛

までお申し込みください。

【Zoomウェビナー:500名】※先着順

当研究所公式HP、もしくは

右の二次元コードからお申し込みください。

登録後、確認メールが自動送信されます。

確認メールには視聴URL・注意事項等が記載されていますので、必ず内容をご確認ください。



※ 確認メールが届かない場合は、お手数ですが再度二次元コードを読み取り、改めてお申し込みください。

※ お申し込み1件につき、1つの端末(パソコン・タブレット・スマートフォン 等)をご使用ください。

※ Zoomが使用できる端末は各自でご用意ください。アプリのダウンロードやパソコンの設定については研究所ではご案内できませんので、各自でご準備をお願いいたします。

申込締切

▶対面式：2026年10月22日(木)

▶Zoom：講座開催時刻

事務局研究推進課 普及広報係

お問い合わせはこちら⇒

